




## 漢石橋湿地

漢石橋湿地自然保護区は北京東平原地帯に位置し、総面積1900ヘクタール、その主な地区の面積は約3000アール、北京市の平野地区で唯一アシが生える湿地帯である。保護区には鳥153種が生息し、そのなかには国が定める1級の保護動物2種、2級の保護動物17種も含まれている。野生植物は292種にのぼり、多くの絶滅が危懼される希少な鳥の生息地になっている。より効果的に生態システムと野生動植物を守るために、北京市人民政府は2005年4月に漢石橋湿地自然保護区の成立を発表した。同年6月、順義区人民政府が北京市順義区漢石橋湿地自然保護区管理事務所を設立し、主に湿地の保護、科学研究、開発利用などの仕事に務めている。

日期	行き先	ハイライト、食事&交通
1	湿地植物園コース	 全行程3.5キロ、沿道ではシダレヤナギが風に揺れ、ハスの花の香りが漂う。辺ではカエルと鳥の鳴き声が耳に入り、至る所でありのままの自然のが観測できる。
2	森林公園コース	 全行程3.5キロ、沿道では青々とした木々、長く伸び茂った野草、満開の花、連なって実った果実、澄みきった湖水、群れ飛んでいる鳥。どれも自然の中でしか感じられないもの。見どころがいっぱい。
3	湖コース	 全行程6.5キロ。途中、柳が高くすだれのように垂れている。道の端にはアシと蓮の花が生えている。時々水鳥が飛び立ってサプライズをしてくれる。

## ショッピングについて

当サイトに掲載している旅行代金は、全てショッピング無し代金で見積もっております。